

## 第2号様式（第3関係）

### 平成26年度第1回豊山町文化財保護審議会会議録

- 1 開催日時 平成27年2月18日（水）午前10時00分から
- 2 開催場所 社会教育センター2階 研修室1
- 3 出席者 豊山町文化財保護審議会委員  
（役職及び氏名） 会 長：小塚俊信  
委 員：坪井勝人、山縣正英、岡本郁子、小出 明  
欠 席：岡田洋司  
事務局：西川徹教育長、堀場昇教育部長、秋田和清係長、  
岡島早希主事
- 4 議題 (1) 豊山町の文化財保護行政について  
(2) 郷土資料室について  
(3) その他
- 5 会議資料 ・豊山町の文化財保護行政について ～資料NO. 1～  
・豊山町郷土資料室台帳（民具、文書の抜粋）～資料NO. 2～  
・平成25年度生涯学習のまとめ  
・書窓（郷土資料室のページ）  
・豊山今昔ものがたり第三集
- 6 議事内容  
（司 会） それでは、定刻より5分ほど前ですが、みなさんお揃いのようですので、審議会を始めさせていただきたいと思います。本日は、大変お忙しいところお集まりいただきまして、まことにありがとうございます。ただ今より、本年度第1回豊山町文化財保護審議会を始めさせていただきます。はじめに、本町文化財保護審議会の会長であります小塚俊信様よりごあいさつをいただきたいと思います。よろしくお願ひします。  
  
（会 長） おはようございます。みなさん、本日は大変お忙しいところありがとうございます。最近の気候は身に沁みますが、おかげさまでなんとか過ごしております。郷土の文化財の保護について、最近テレビで見たのは、行政の方とそれに携わっている方とのやりとりで、文化財の保護が非常に難しい時期になっているということでした。たとえば、

物を保護する場合は、ある程度古くなったり汚れたりすれば、手入れをしてきれいにすることができます。ところが最近、街並みを保存しようとした時に、従来の街並みと近くの一般の民家とのアンバランスが非常に多くなったとされています。近代建築ということでそういうものが建ち並んでいくと、せつかくの景観が見づらくなり、かといってそれを規制することはなかなか難しいようです。もうひとつは、郷土芸能などを伝えていく場合、人から人へ伝えるには語り継いだり体験したりというものがありますが、最近過疎化になってきていて、若い人がどんどん離れていってしまっています。なかなか伝えようにも伝えようがないと、このままではいつかどうにかなくなってしまうのではないかと心配です。人の確保が難しいため非常に困っているところもあり、そういうことをテレビで見てなるほどなと思いました。おかげさまで、本町は行政の方々でいろいろとやっただけでいるわけですが、今日はそのようなことを含めまして、みなさんからご意見をいただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。続きまして、教育長の西川徹よりごあいさつ申し上げます。よろしくお願いいたします。

(教育長) おはようございます。最初に自己紹介をさせていただきます。昨年の4月1日に松田先生から代わって教育長に就任しました、西川徹と申します。豊山中学校、新栄小学校で校長を経験させていただきました。1月末に、豊山町文化財研究会の子ども広場という会がありました。非常に小さいお子さんを対象にしたアニメを上映する会で、こちらでもごあいさつさせていただきました。なにを話したかというところ、いま豊山町は大きく変化しようとしている町であるということです。日本だけでなく世界でも注目されている町であり、大きな工場や店が増え、人口もたくさん増えていますが、そういった状況の中で文化財を保護していくことが大切だと述べました。先祖が培ってきたものを子孫たちが伝え保護していく、これは大事なことであります。文化財研究会のみなさんは、献身的なボランティアで地道な努力をしてくれている、という話を申し上げました。そのようなこともありまして、この審議会ですべて豊山町の文化財について審議されるわけですが、ぜひとも委員のみなさん方のお力添えで町の発展に繋がりたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

(司 会) ありがとうございます。それでは、これより議事に移らせていただきます。取り回しにつきましては、条例第38条第2項に基づきまして、会長にお願いいたします。なお、審議会の会議録は要約をして町のホームページに掲載させていただきますので、ご了承をお願いいたします。それでは、会長よろしくお願いいたします。

(会 長) それではご指名をいただきましたので、会を進めさせていただきます。何分にも不慣れでございますので、みなさまのご協力により実のある会にさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。それでは、議題（１）豊山町の文化財保護行政につきまして、事務局の方からご説明をいただきたいと思っております。よろしくお願い致します。

(事務局) ～資料NO. 1に沿って説明～

(会 長) ありがとうございます。事務局の方から、豊山町の文化財保護行政について、そして26年度の主な事業についてのご説明がございました。これらにつきまして、ご意見や感想がありましたら、どなたからでも結構でございますのでよろしくお願い致します。

(委 員) 小学生が郷土資料室へ見学にみえるということでしたが、年間どのくらい利用されているのでしょうか。

(事務局) 小学生は授業の一環として見学しておりまして、各校一学年が一回ずつですので、年三回でございます。

(委 員) たとえば豊山と新栄の場合は歩いて来ることができますが、志水の場合は交通の事で少し問題があると思っております。それについては学校にお任せでやっているのか、それとも町の方でバスを出してみえるのでしょうか。

(事務局) 歩きでお越しになっています。

(委 員) 歩きなのですね。ありがとうございます。続けて質問ですが、見学の際、文化財アドバイザーが子どもたちに説明されると思っておりますが、子どもたちが見学する日にちは水曜日が主なのでしょうか。

(事務局) アドバイザーは定期的に出てみえるわけではなく、不定期でございまして、名古屋城の関係のこともやってみえるので、そちらとの調整でお越しいただいているという状況です。見学者対応につきましては、事前に学校から社会教育センターの方に連絡をいただきまして、アドバイザーとの日程調整をして決めさせていただいております。

(委 員) ありがとうございます。

(会 長) 他にどなたかいかがでしょうか。

(委 員) 安藤眼科からの寄贈リストを見ていると、大変貴重なものがたくさんあるのだなと思っておりますが、これはいつ頃寄贈されたものですか。

(事務局) こちらにつきましては、議題（２）で説明させていただきたいと思っておりましたが、先に進めてよろしいでしょうか。

(会 長) はい、どうぞ。

(事務局) 安藤眼科からの寄贈リストを資料につけさせていただきましたが、  
昨年のちょうど今頃、建物の解体にあたっていろいろと寄贈したいと  
いうことで連絡をいただきました。郷土資料室は決して広いところでは  
ありませんので、大きなもの以外をいただくということでお話を  
させていただきました。3～4月頃に、寄贈してもよいというものについ  
てはこちらから伺って見させていただき、集めて参りました。現在、  
展示に向けた準備をしておりますので、一部の資料につきましては郷  
土資料室でご覧いただけると思います。

(会長) いまお話がありましたように、実際に資料室で見られるよう  
ですので、見ていただけたらと思います。他によろしいでしょうか。

(委員) 住所の変更ですが、狛犬の住所は木戸69です。

(事務局) 申し訳ございませんでした。訂正させていただきます。

(会長) 他によろしいでしょうか。それでは、議題(2)へ進みたいと思  
います。事務局より説明をよろしくお願いします。

(事務局) ～資料NO. 2に沿って説明～

(委員) 豊山町では、安藤眼科さんのような古くからの資料が残っている  
ところが他にもあると思いますが、今後そういった資料が町内から出  
てくる可能性はあるのでしょうか。

(会長) いま、町内で古い家を建て直しているところもあるので、思  
わぬものが出てくる可能性はありますね。最近そのような情報はあり  
ますか。

(委員) 最近、かやぶき屋根の家がなくなりました。

(会長) そういうものについても情報が入らないとわかりませんし、  
所有者の意向もあるので、難しいとは思いますが、残せるものがあ  
れば残していければと思います。それと、以前いただいたカルタを孫  
に見せたら喜んでやっていた。こういったいろいろなものをたくさん  
出してみえますが、それに対する反応はいかがでしょうか。

(委員) 豊山生まれの方は懐かしく思っただけですが、新しい住民の  
方はあまり興味を持ってないかもしれません。名古屋の知り合いの  
姪が東京にいますが、学校で方言の宿題が出たので、大いに活用  
させていただきたいという話は聞きました。

(会長) 結構、関心を持っている子どももいますね。

(委員) そういうものを蒐集している方もいらっしゃるようで、豊橋  
の方から一部欲しいと言ってきたこともあります。しかし、読み方  
がよくわからないということで、CDも出させていただいております。

(会長) 普段何気なく使っている言葉でも、いざ読もうとすると、  
なかなかうまく読めないことがあります。

- (委員) 素人ばかりでCDを作ったので、あとから聞いてみるともうちょっと上手にできたかなと思うこともあります。それと、先程お話にもありましたが、25年度に今昔物語を出ささせていただいております。
- (会長) なかなか資料を集めるのも大変ですね。
- (委員) これは、郷土文集を参考として毎月の広報に載せていただいたものを、さらにまとめたものになります。
- (会長) やはりこういうものは伝えていかないと残りませんね。他に、みなさんよろしいでしょうか。
- (委員) 郷土資料室の企画・特別展の開催ですが、どうしても前の分を忘れてしまいますので、5年程前のものから一覧表にして記載していただけるとありがたいです。もう一点、生活民具などを集める場合の収蔵についてです。現在、豊山町の場合は郷土資料室の奥にある小さな倉庫に収蔵されると思いますが、今後も町民の方からいろいろと資料提供を受けて、できるだけ多く集めると収蔵室が不足すると思いますが、見通しはどうでしょうか。
- (事務局) 要望につきましては、資料として用意し、次回以降に反映させていきたいと思っております。収蔵庫につきましては、委員のおっしゃったとおり、郷土資料室の奥でございます。それ以外に社会教育センター地下倉庫にも、郷土資料以外のものも合せてという形にはなっておりますが、収蔵しています。そちらも活用しながら収蔵しており、今のところまだ余裕はありますので、新たな場所を確保するという検討には至っておりません。
- (会長) ありがとうございます。他によろしいでしょうか。
- (委員) しいの木で時々カルタとりをやらせていただいておりますが、カルタの言葉の説明をすると、みなさん楽しんで、喜んでカルタとりをやってくださいます。
- (会長) そういう場があると良いですね。自分で読むのと聞くのではかなり違うと思います。そのような形で、伝えられるものは伝えていただきたいです。他によろしいでしょうか。その他、事務局の方からなにかありますか。
- (事務局) 特にございません。
- (会長) それでは、議題についての討議はここで終了とさせていただきます。この後、現地見学ということで延命寺に伺いますので、よろしく願います。

(司 会) ありがとうございます。ただ今、会長の方からお話がありましたように、これから現地見学を行いたいと思いますので、よろしく願いいたします。

～延命寺円空仏現地見学～

(司 会) 本日はありがとうございました。これをもちまして、第1回豊山町文化財保護審議会を終わらせていただきます。皆さま、お疲れさまでした。気をつけてお帰りください。

上記のとおり平成26年度第1回豊山町文化財保護審議会の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの会議録を作成し、会長及び出席者1人が署名する。

平成27年2月27日

会 長 小 塚 俊 信

署名人 岡 本 郁 子